

# 医学用語あれこれ 18



浜口恵子

このシリーズも、このところ年に2回ぐら  
いになり、ペースが落ちてきました。でも、  
あと少しの予定ですので、ご容赦ください。

さて、今回は、注意が必要な名詞の単数形  
とそれに対応する複数形を見ておきましょう。

前にも書きましたように、医学用語のほと  
んどはギリシア語とラテン語からきています。  
したがって、名詞の語尾変化もギリシア語・  
ラテン語のそれに準じます。ギリシア語やラ  
テン語の名詞は、いくつかのタイプがあり、  
それぞれ語尾が違います。語尾の形によって  
複数形が異なりますので、複雑でちょっと覚  
えにくいのですが、下の表にまとめましたの  
でご覧ください。

単数形	複数形
-a	-ae
-us	-i
-um	-a
-ma	-mata
-on	-a
-is	-es
-ix	-ices
-ex	-ices
-ax	-aces

上の表の左側は、名詞の主格の単数形語尾  
です。主格というのは、主語として使う時の  
名詞の形で、辞書にはこの形で出ています。

胸膜を表す pleura の複数形は pleurae  
となります。上顎骨を表す maxilla の複数  
形は maxillae です。同様に、角膜 cornea  
の複数形は corneae となります。

気管支 bronchus の複数形は bronchi、細  
菌の中で球菌を意味する coccus の複数形は  
cocci です。この coccus は、前にいろんな  
連結形をつけて各種の球菌を表すのに使いま  
す。たとえば、staphyl/o はブドウまたはブ  
ドウの房との類似を示す連結形なのですが、  
staphyl/o/coccus とするとブドウ球菌にな  
ります。そして、複数形は staphyl/o/cocci  
です。strept/o/coccus は連鎖球菌で、複数  
形は strept/o/cocci です。

回腸 ileum、細菌 bacterium の複数形は  
それぞれ ilea、bacteria です。事実、資料、  
統計を表す datum の複数形は data です。  
英語では、通例、data の形で単数扱いをし  
ています。

carcinoma、fibroma、lipoma の複数形は、  
carcinomata、fibromata、lipomata です。  
ガングリオン ganglion、現象・事象を指す  
phenomenon からは ganglia、phenomena と  
いう複数形ができます。診断 diagnosis、予  
後 prognosis、骨盤 pelvis の複数形は、そ  
れぞれ diagnoses、prognoses、pelves です。

虫垂 appendix からは appendices、頸・  
首を指す cervix からは cervicis という複  
数形が作られます。皮質を意味する cortex、  
胸郭を表す thorax は cortices、thoraces  
という複数形になります。

上記の語尾が -ix、-ex、-ax で終わる 3  
つの名詞の連結形は、appendix が appendic  
/o、cortex が cortic/o、thorax が thorac  
/o となるように、常に複数形 -ices、-ices、  
-aces から作られるということも覚えておく  
と便利です。

今回は、よく使うことばも出てきて興味深  
かったですね。では、この辺で。

はまぐち けいこ：高槻赤十字病院図書室